

# 再エネ 100 宣言 RE Action 2019 年度実績報告 兼 調査票

## ご回答のお願いと注意事項

皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。2020 年度はコロナ禍の中、混乱の中での幕開けとなりました。新型コロナウイルスの影響が皆様にも及んでいないかと心配をしております。ぜひ近況などを事務局へお知らせください。さて、再エネ 100 宣言 RE Action では、年に一回の実績報告を参加団体の皆様をお願いしております。大変お忙しい中恐れ入りますが、別紙の調査票への回答にご協力をお願いいたします。なお、ご不明な点などございましたら下記の連絡先までお問合せをお願いいたします。

※再エネ 100 宣言 RE Action へ参加したばかりの方など、締め切りまでの実績報告が難しい方は事務局までご相談ください。

(提出先) reaction@gpn.jp 事務局 金子 まで

(提出日) 2020 年 8 月 31 日

### (注意事項)

#### 1. 目標設定および実績報告の範囲

再エネ 100 宣言 RE Action は、「基本的にグループ全体での参加」となります（事前に、事務局と参加範囲についてご相談済みの団体は除きます）。自社拠点や子会社、出先等で再エネ 100 算定範囲から漏れているところがないか、ご確認ください。賃貸契約のオフィスや工場なども含みます。

再エネ 100 宣言 RE Action 参加団体規約 第 2 条（抜粋）

|  |
|--|
| 参加団体の対象を、日本国内の企業・行政・教育機関・民間団体・公共団体等の組織・団体とし、 <u>基本的にグループ全体での参加とする。</u> |
|--|

#### 2. 信頼性の確保

再エネ 100 宣言およびその達成状況の情報発信は、環境省「環境表示ガイドライン」の適用範囲に含まれる「環境表示」に該当するものと考えられます。その信頼性の確保は事業者自身の責任です。毎年の実績報告への回答を通じて、再エネ使用の裏付けとなるデータの正確性を検証し、エビデンスとして保管してください。エビデンスとは、自家発電の場合は、発電量・消費電力の記録、小売り電力の購入の場合には契約書や提案書、請求書などです。

(参考情報) 環境省「環境表示ガイドライン」(平成 25 年 3 月版)

<https://www.env.go.jp/policy/hozen/green/ecolabel/guideline/>

ISO/JIS Q 14021 (自己宣言による環境主張)

#### 3. 再エネ 100 達成手段としてカウントされる取組

再エネ 100 達成手段としてカウントされる取組について、下表に整理しました。自組織で再エネ 100 達成手段としてカウントしている取組に間違いがないか、ご確認ください。

|                              |
|------------------------------|
| 1. 敷地内・自社発電にて自家消費            |
| 2. 敷地内・他社発電にて自家消費            |
| 3. 敷地外・自社他社発電にて自家消費          |
| 4. 小売りからの再エネ電力購入             |
| 5. 証書等を購入 (J クレジット、グリーン電力証書) |

小売り電力会社から電力を購入している場合、FIT（固定価格買取制度）再エネ電力の場合は、環境価値がない場合があるのでご注意ください。環境価値がない場合は再エネとしてカウントできません。契約書や電力会社の提案書、電源構成をご確認ください。廃棄物（ごみ）発電は、バイオマス由来のものを再エネとカウントします。

（参考資料）：別紙「再エネ 100 達成にカウントされる取組」にて、上記 5 パターンについて解説しています。

#### 4. 質問・問い合わせ等

以上をご確認の上、ご回答にあたり不明な点等がございましたら、事務局まで、お問い合わせください。

再エネ 100 宣言 RE Action 事務局

（グリーン購入ネットワーク内） 担当：金子貴代 reaction@gpn.jp TEL 03-5829-6912

#### 5. 個人情報等の取り扱い

記載頂いた情報は、再エネ 100 宣言 RE Action の活動以外には使用しません。参加団体の同意がなければ第三者に実績報告と調査票の内容を提供することもしません。取得した個人情報は管理責任者を定め、紛失や漏洩などが発生しないよう積極的な安全対策を実施いたします。

以上